

ふくやま草戸千軒ミュージアム 5月の行事案内

・今年度は、まるごと！
「福山城築城400年記念事業」！
 近世文化展示室は、
菅茶山の世界「菅茶山と白河藩」
守屋壽コレクション「蘭学と地図」
 ミニ展示（通史展示室）は、
「中世文書を読む 毛利氏の仮名書出」



くさどっきー



せんちゃん

※企画展示室は、改修工事に伴い閉室します。

※展示等のスケジュールは、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、変更・中止になる場合があります。

1 近世文化展示室

会期	タイトル	概要
4月1日（金）～ 5月29日（日）	<small>かんちやざん</small> <菅茶山の世界> 特集展示 菅茶山と白河藩	「重要文化財紙本墨書観世音法楽和歌」は、建武3年（1336）5月5日、建武政権に敗れ、九州に逃れていた足利尊氏外6名が再び京に上る際に戦勝祈願として、33首の和歌を浄土寺に奉納したものです。それから約500年後、白河藩主松平定信がこの和歌の価値に注目し、白河藩は菅茶山に写しの作成を依頼しました。この貴重な資料を是非御覧ください。
	<small>もりやひさし</small> <守屋壽コレクション> 蘭学と地図	蘭学者・洋風画家で、日本の銅版画の草分け的存在である <small>しばこうかん</small> 司馬江漢による国内初の銅版世界地図です。地図周辺には、江漢が描いた海獣イッカクや東南アジア産の香辛料ニクズク、サフランなどの挿絵が並んでおり、この図を見た人々に新鮮な印象を与えたことと思われます。（写真）



写真 銅版彩色「地球図」司馬江漢 寛政4年（1792）

2 ミニ展示（通史展示室）

会 期	タイトル	概 要
3月25日（金）～ 5月29日（日）	<ミニ展示> 中世文書を読む (13) ※ <small>けみょうかきだし</small> 毛利氏の仮名書出	福山城が築かれる約 100 年前に記された毛利元就の仮名書出を展示し、文書を読み解く過程と謎解きの楽しさを紹介します。 ※「中世文書を読む」は、平成 18 年度から開催しており、今回でシリーズ 13 回目になります。途中参加、大歓迎です。

3 講演会

開催日時	会場	演題	講師	定員	聴講料
5月14日（土） 14:00～15:30	当館講堂	木簡と古代史	大阪大学大学院人文学研究科教授 <small>いち ひろき</small> 市 大樹さん	150名 ※事前申込不要	無料

※講演会は、新型コロナウイルス感染症に十分に配慮し、対策を講じた上で開催いたします。

※定員に達した場合、入場をお断りします。

※感染状況によって日程・定員が変わることがあります。

開館時間 9:00～17:00（入館は16:30まで）

★5月の休館日★

5/9（月）、5/16（月）、5/23（月）、5/30（月）



Twitter
はじめました!!



〒720-0067 広島県福山市西町二丁目4-1
(TEL) 084-931-2513 (FAX) 084-931-2514
(e-mail) rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp